※令和３年度以前入学生用

学校番号	3020

令和５年度　商業科

教科	商業	科目	管理会計	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	桑原知之「楽しい管理会計」（ネットスクール出版）						
副教材等	桑原知之「全商会計実務検定対応　楽しい管理会計問題集」（ネットスクール出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年で学習した原価計算の知識をベースに、学習していきます。企業は経済活動を行っており、利益が最も大きくなる等、企業の維持・発展にとって最善の選択をする必要があります。そのため企業では様々な意思決定が行われます。この意思決定に役立つ会計情報を作ることが管理会計の目的です。実社会において経営意思決定に役立てる会計情報を提供できる人材になれるようがんばりましょう。原価計算の知識技術が基礎になるので、必ず復習をしておいてください。計算力も必要になるので電卓等で計算能力を高めておきましょう。

２　学習の到達目標

管理会計に関する知識と技術を習得させ、経営戦略の重要性について理解させるとともに、経営管理に必要な情報を活用する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	管理会計に関心を持ち,その知識と技術の習得を目指して意欲的に取り組むとともに,管理会計から得られる情報を活用する態度を身につけている。	管理会計における各種の計算・分析方法や原価情報の活用などについて，なぜ，そのように行うのかなど自ら思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し，表現する能力を身につけている。	管理会計における各種の計算・分析方法に関する基礎的・基本的な技術を身につけ，管理会計から得られる情報を的確に活用することができる。	管理会計に関する基礎的･基本的な知識を身につけ,管理会計の基礎理論及び基本構造について理解している。
評価方法	学習状況の観察 小テスト 課題提出状況 定期考査	学習状況の観察 小テスト 課題提出状況 定期考査	学習状況の観察 小テスト 課題提出状況 定期考査	学習状況の観察 小テスト 課題提出状況 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	管理会計の基礎 直接原価計算		○	○	○	○	a：管理会計の意義と目的が理解できる。 b：管理会計と原価計算の関係が理解できる。 c：製造原価や営業利益が算出できる。 d：差異分析ができる。	定期考査 小テスト 問題集・プリント課題等
	短期利益計画 予算編成と予算統制		○	○	○	○	a：固変分解が理解できる。 b：ＣＶＰ日分析・感度分析が理解できる。 c：予算表を作成できる。 d：予算実績差異分析ができる。	定期考査 小テスト 問題集・プリント課題等
2	経営意思決定 （業務的意思決定）		○	○	○	○	a　意思決定で使う原価を理解できる。 b　特別注文引受可否の意思決定ができる。 c　内製か購入かの意思決定ができる。 d　追加加工の要否の意思決定ができる。	定期考査 小テスト 問題集・プリント課題等
	経営意思決定 （構造的意思決定）		○	○	○	○	a　ネットキャッシュフローを算出できる。 b　タックスシールドの概念が理解できる。 c　正味現在価値法により投資判断ができる。 d　内部利益率法により投資判断ができる。	定期考査 小テスト 問題集・プリント課題等
3	戦略的意思決定		○	○	○	○	a　活動基準原価計算により原価計算できる。 b　品質原価計算により原価を分析できる。 c　企業側からライフサイクル･コンサルティングできる。 d　顧客側からライフサイクル・コンサルティングできる。	定期考査 小テスト 問題集・プリント課題等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解